

平成25年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	16493 西脇市体育協会補助事業				
基本政策	03 ころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち(教育・文化・スポーツ)				
政策	03 多彩な文化と生涯スポーツ活動の振興				
施策	02 地域スポーツ活動と交流の推進				
実施形態	補助・負担金				
事業期間	単年度	昭和28年度～			
要求区分	継続	予算区分	政策		
事業の実施を市に義務づける国の法令					
有無	なし				
法令名 条項					
予算科目	01-100601-010900				
部名	09 教育委員会	課名	05 生涯学習課		
課長名	小林哲巳	T E L	22-5996	内線	

2. 対象・目的・内容

事業概要	西脇市体育協会へ補助金を交付することにより、スムーズな運営をはかる。
事業の対象 (誰・何を)	西脇市体育協会
事業の目的 (どういう状態にするために)	スポーツ教室、大会等の事業を行なう西脇市体育協会の活動を支援することにより、競技スポーツの向上や市民のスポーツ、健康、体力づくりへの関心を高めるなど西脇市のスポーツ人口増、生涯スポーツの振興を図ることができる。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	スポーツ振興を目指し、普及活動を行う西脇市体育協会の活動を支援し、学校、市の行うスポーツ事業に協力をしてもらう。 (西脇市民体育大会開催、体育功労章、優秀選手・団体章、体育奨励章の表彰、各大会等の後援、西脇子午線マラソン大会開催への協力等)

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成22年度決算額	200	0	0	0	0	0	200	
平成23年度決算額	200	0	0	0	0	0	200	
平成24年度決算額	200	0	0	0	0	0	200	
平成25年度予算額	200	0	0	0	0	0	200	

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成24年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成24年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.32	0.00	0.32	2,494	200	2,694
事業費の主な用途		補助金			

平成25年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	開催回数				単 位	回
	説 明 や 数 式	スポーツ教室の開催					
	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目 標 値	72		72	72		
	実 績 値	71	64				
	経 費 (千 円)	2,694	2,694				
単 位 当 た り の コ ス ト	37.94	42.09					
活動 指標 ②	指 標 名					単 位	
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目 標 値						
	実 績 値						
	経 費 (千 円)						
単 位 当 た り の コ ス ト							
成 果 指 標 ①	指 標 名	参加人数				単 位	人
	説 明 や 数 式	スポーツ教室参加者数					
	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目 標 値	303		340	340		
	実 績 値	303	350				
	経 費 (千 円)	2,694	2,694				
単 位 当 た り の コ ス ト	8.89	7.7					
成 果 指 標 ②	指 標 名					単 位	
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目 標 値						
	実 績 値						
	経 費 (千 円)						
単 位 当 た り の コ ス ト							
実 績 ・ 成 果 等 の 説 明	<p>9教室全8回となっており、計72回の目標値である。23年度実績でサッカーがどうしても1回できなかった。24年度ではスキー教室ができた。 成果指標303人、350人については実績であり、各協会の参加募集数は合計340人である。</p>						

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	4
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	<p>体育協会は、スポーツ振興に係る様々な行事・イベント等の企画運営に大きくかかわっている。しかし、企画においてマンネリ化がみられ、今後運営するにあたり、役員に若手の登用をお願いするとともに新しい企画を考えてもらいスポーツ振興を計ってもらう必要がある。</p>						
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	3	市民ニーズの把握	1
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	<p>市から体育協会に対して、本事業20万円のほかに、別事業から75万円が支出されているため、事業の目的や内容を整理したうえで、事業そのものの整理・統合の検討を行うべきである。</p>						